

再評価結果（平成18年度 事業継続箇所）

担 当 課：道路局国道・防災課

担当課長名：木村 昌司

事業名 一般国道9号 名和・淀江道路 <small>なわ よどえ</small>	事業区分 一般国道	事業主体 中国地方整備局										
起終点 自：鳥取県西伯郡大山町下市 <small>とっとり さいはく だいせん しもいち</small> 至：鳥取県西伯郡大山町安原 <small>とっとり さいはく だいせん やすはら</small>	延長 12.1km											
事業概要 ：一般国道9号は京都市から下関市に至る延長約645kmの主要な幹線道路である。名和・淀江道路は、国道9号の交通混雑の緩和、安全・円滑な交通の確保のほか、事故・災害時におけるリダンダンシーの確保などを目的とした、延長約12.1kmの道路である。												
H8年度事業化		H9年度都市計画決定										
H10年度用地着手		H13年度工事着手										
全体事業費	531 億円	事業進捗率										
計画交通量		24,400～39,500台/日										
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 4.8	総費用 (残事業)/ (事業全体) 257/539 億円 (事業費：200/481億円) (維持管理費：57/57億円)										
	B/C (残事業) 10.0	総便益 (残事業)/ (事業全体) 2,568/2,568億円 (走行時間短縮便益：2,294/2,294億円) (走行費用減少便益：211/211億円) (交通事故減少便益：62/62億円)										
基準年 ：平成18年												
感度分析の結果 ：残事業について、感度分析を実施 交通量変動：B/C=11.1(交通量+10%) B/C=8.8(交通量-10%) 事業費変動：B/C=9.3(事業費+10%) B/C=10.9(事業費-10%)												
事業の効果等 円滑なモビリティの確保・・・現道部の主要渋滞ポイントである今津交差点の渋滞緩和が見込まれる。 物流効率化の支援・・・大山町から中国横断自動車道米子ICへのアクセス向上が見込まれる。 安全で安心できる暮らしの確保・・・三次医療施設 鳥取大学附属病院へのアクセス向上が見込まれる。 地球環境の保全、生活環境の改善・保全・・・CO ₂ 、NO _x 、SPM排出量の低減が見込まれる。 個性ある地域の形成・・・大山や皆生温泉など主要な観光地へのアクセス向上が見込まれる。												
関係する地方公共団体等の意見 鳥取県道路整備VISIONIにおいて「交流と連携」を支援する道路として位置づけられている。												
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 当該路線に並行する国道9号は、鳥取県の東西方向唯一の幹線道路であるが、通過交通と生活交通が混在し、交通事故が多発しているほか、沿道環境の悪化が懸念されている。朝夕ピーク時には今津交差点付近において交通渋滞が発生している。												
事業の進捗状況、残事業の内容等 (名和～淀江大山間) 平成19年度の暫定供用を目指し事業を進めている。 (下市～名和間) 今年度より、現地測量を実施し、道路設計を行う予定。												
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等												
施設の構造や工法の変更等 ・施工にあたり、新工法（海浜海岸耐候性鋼材の使用やPCコンボ橋の採用等）の導入や、淀江大山ICにおいてIC形状をトランペット型からダイヤモンド型に変更するなどコスト縮減を図った。												
対応方針 ：事業継続												
対応方針決定の理由 ：以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。												
事業概要図												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; text-align: center;">■■■■■</td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">■■■■■</td> <td>事業中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨▨▨▨▨</td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">▨▨▨▨▨</td> <td>うち供用中</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○○○○○</td> <td>調査中</td> </tr> </table>	■■■■■	供用中	■■■■■	事業中	▨▨▨▨▨	再評価箇所	▨▨▨▨▨	うち供用中	○○○○○	調査中		
■■■■■	供用中											
■■■■■	事業中											
▨▨▨▨▨	再評価箇所											
▨▨▨▨▨	うち供用中											
○○○○○	調査中											

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。